

平成 23（2011）年度
看護・介護分野における
海外派遣日本語教師候補者のための短期集中研修講座

受講生募集要項

主催 社団法人日本語教育学会
助成 独立行政法人国際交流基金

平成 23 (2011) 年度
看護・介護分野における海外派遣日本語教師候補者のための短期集中研修講座
受講生募集要項

主催 社団法人日本語教育学会
助成 独立行政法人国際交流基金

研修目的

日本語学習の背景やニーズの多様化に伴い、日本語教師には、こうした学習者の個別、多様なニーズに対応し得る高いスキルが求められています。このたび、日本語教育学会は、独立行政法人国際交流基金の助成により、外国人看護師および介護福祉士候補者を対象とした日本語教育の強化のため、来日前の現地における日本語教育に従事する海外派遣日本語講師養成と、あわせて、国内における外国人看護師・介護福祉士支援にも寄与する人材養成を目的に短期集中日本語教師研修講座を実施します。

研修会場

東京会場：早稲田大学

東京都新宿区西早稲田 1-7-14 (東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩 8 分)

関西会場：財団法人海外技術者研修協会 (AOTS) 関西研修センター

大阪府大阪市住吉区浅香 1-7-5 (地下鉄御堂筋線あびこ駅から徒歩 10 分)

※問合せは上記会場ではなく、(社)日本語教育学会 (電話 03-3262-4291) までお願いいたします。

実習／見学施設

詳細は、追って受講生にお知らせします。

研修スケジュール

東京会場：2011 年 6 月 3 日 (金) ～ 7 月 22 日 (金) 毎週金曜日 全 8 回と下記の土曜 1 回

1 限 18 : 15-19 : 45, 2 限 20 : 00-21 : 30

2011 年 7 月 30 日 (土) 13 : 00-16 : 15, 16 : 30-19 : 45

※上記に加え、看護・介護施設での実習／見学があります。

関西会場：2011 年 6 月 17 日 (金) ～ 7 月 29 日 (金) 毎週金曜日 全 7 回と下記の土曜 2 回

1 限 18 : 15-19 : 45, 2 限 20 : 00-21 : 30

2011 年 7 月 16 日 (土) 10 : 00-13 : 00

2011 年 8 月 6 日 (土) 9 : 00-12 : 00, 13 : 00-16 : 00

※上記に加え、看護・介護施設での実習／見学があります。

- ・研修の合計時間は、両会場とも 36 時間。
- ・看護・介護施設での実習／見学は講義形式を採らず、通常とは異なる曜日・時刻になることがあります。

応募資格

将来、EPA（経済連携協定）をはじめとした、外国人看護師および介護福祉士候補者のための渡日前日本語教育に従事する意志を有し、応募の時点で、次の三つの要件を満たす者。

- ① 学士以上であること。
- ② 日本語教育主専攻／副専攻履修，日本語教育能力検定試験合格，または日本語教師養成講座（420時間）修了。
- ③ 国内または海外の中等・高等教育機関，日本語教育機関で日本語教師（非常勤を含む）1年以上の教授経験があること。

定員（応募者多数の場合は選考）

東京会場：40名

関西会場：20名

※適格な応募者が半数に満たないときは、研修を催行しない場合があります。

受講料

30,000円。他に教材費実費負担あり。

※ 納入された受講料は、開講後は事情のいかんにかかわらず返却しません。

修了認定

研修および提出レポート「海外の看護・介護日本語研修プラン作成」に基づいて修了認定をします。修了者には、修了証書等を交付します。なお、日本語教育学会は、成績優秀者を、国際交流基金による現地日本語予備教育事業（インドネシア・フィリピン）の候補者として推薦します。

提出書類

募集要項4～5ページの「受講申請書」にご記入ください。MS-Word版受講申請書を、日本語教育学会Webサイトの下記ページからダウンロードすることも可能です。

す。<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kensyu-EPA/jukosinseisho.doc>

申請方法および締切日

平成23（2011）年5月29日（日）までに到着するよう、郵便またはEメール・FAXで、「受講申請書」を送付してください。

結果通知：平成23（2011）年5月31日（火）までにEメールで通知します。

受講申請書の提出先および問合せ先

社団法人日本語教育学会 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会ビル新館2階

電話 03-3262-4291 FAX 03-5216-7552 E-mail: kangokaigo@nkg.or.jp

※ メールおよびFAXの場合は、タイトルを「看護・介護研修講座応募」としてください。郵送及び宅配便で送付の場合は、封筒の表に朱書してください。

※ 提出された書類は返却しません。

受講料の納付

受講承認通知を受け取り次第、開講日までに、次の銀行口座に受講料 30,000 円を振り込み願います。

銀行名： 三井住友銀行 神田支店 (店番号 2 1 9)

口座番号： (普通預金) 6 4 2 6 0 6 5

口座名義人： 社団法人 日本語教育学会

研修内容 (一部)

講義	EPA に基づく看護師・介護福祉士候補者事前研修事業の趣旨と概況
講義	EPA 候補者に対する事例
講義	インドネシア・フィリピンにおける看護・介護事情
講義	インドネシア・フィリピンにおける日本語教育事情
講義	看護・介護に関する知識と応用
講義	基礎看護技術・基礎介護技術概論
講義	社会福祉の制度とサービス
講義	看護・介護国家試験対策と日本語指導
講義	看護・介護現場におけるコミュニケーション能力
演習	海外における看護または介護日本語研修プラン作成
実習	看護・介護施設実習／見学

※名称は変更になる場合があります。

研修講師 (予定)

アエプ・サエフル・バッフリ (インドネシア教育大学)

安里和晃 (京都大学)

石川陽子 (首都大学東京・元フィリピン派遣 JICA 専門家)

尾形直子 (NPO 国際保健医療支援・研究センター)

木村久枝 (日本福祉専門学校)

二渡務 (日本福祉専門学校)

二文字屋修 (AHP ネットワークス)

布尾勝一郎 (財団法人海外技術者研修協会・元 EPA 渡日前研修コーディネーター) , ほか

コーディネーター

宮崎里司 (早稲田大学)

春原憲一郎 (財団法人海外技術者研修協会)

西郡仁朗 (首都大学東京)

埋橋淑子 (大阪大学)

以上

受講申請書Wordファイルは<http://www.nkg.or.jp/kenshu/kensyu-EPA/jukosinseisho.doc>からダウンロード可能です。

送付先：(社) 日本語教育学会事務局宛

FAX：03-5216-7552 / E-mail：kangokaigo@nkg.or.jp

記入日 年 月 日

2011(平成23)年度看護・介護分野における海外派遣日本語教師候補者のための短期集中研修講座 受講申請書			
氏名(漢字)		(ローマ字)	
生年月日	19 年 月 日生	(2011年4月1日現在 歳)	
性別	男 女		
会員番号(日本語教育学会会員の方はご記入ください) No.			
住所 〒			
Tel/Fax			
E-mail			
携帯など緊急連絡先：			
所属機関			
職名			
学歴			
年 月	大学	大学院	
年 月	大学	学部	科 卒業
学位論文：			
年 月			
年 月			
日本語教育専攻課程の履修歴，講座等の受講歴 (別添可)			
機関名	専攻名，講座名	期間	単位数，時間数
日本語教育に関する職歴			
機関名	職名	期間	対象者・，ほかコース

受講動機を簡単にお書きください。

3. この研修を何で知りましたか。該当するものに☑をつけ、()に具体的にお書きください。
 (1) メール (2) ホームページ (3) 学校・機関 () (4) その他 ()

※応募書類は返却いたしません。この募集に関して集めた個人情報は、本研修の実施及び実施報告（個人名非公開）以外の目的には使用いたしません。また、払い込まれた受講料はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。